

## 平成 2 8 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 2 8 年 4 月～平成 2 9 年 3 月

### 1. 学校概要

学校名 静岡県富士市立岩松北小学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫教育  
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校  
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育  
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ( )

所在地 〒 4 1 6 - 0 9 0 1  
静岡県富士市岩本 1 2 3 - 1

E-mail p-iwamatsukita@div.fujicity.jp

Website \_\_\_\_\_

児童生徒数 男子 3 6 5 名 女子 3 3 6 名 合計 7 0 1 名  
 児童・生徒の年齢      歳～      歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☒ 防災
- ☒ 食育
- ☒ 伝統文化
- ☐ そのほか ( )

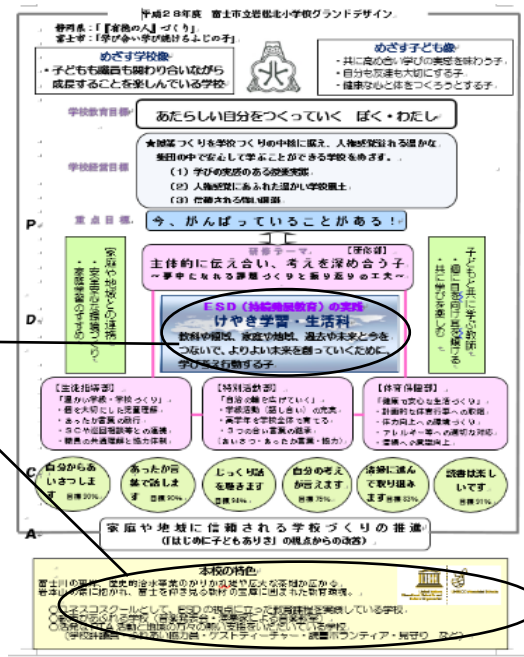
### 3. 活動内容

#### (1) 学校経営上の取組

- ア グランドデザインへの位置づけ…学校経営の重要項目とする【資料1】
- イ ESD説明会…年度当初の研修でEDSへの理解を深める時間を設ける。
- ウ ESD主任…ESD主任を設け、ESDを推進する役割を任せる。
- エ 研修出張…ESD・総合関連学校へ出張し、研修を積む。
- オ ESD関連の紹介…ESD関連の記事を職員に紹介する。
- カ 生活科・けやき学習だより…地域と家庭にESDや具体的な取組について紹介し、理解と協力を得る。【資料2】

【資料1：グランドデザイン】

ESD・ユネスコスクール  
についての位置づけ



【資料2：生活科・けやき学習だより】

## (2) 学年の大テーマ

学年	課題	学習内容 学習要素
1 年	身近な自然・生活	学校・家庭とのかかわりを深める。
2 年	地域の様子と生活	身近な社会と自分とのかかわりについて考える。
3 年	地域の人々の暮らし	地域・自然・食育・伝統と文化 等
4 年	自然と環境	環境・自然・地域・文化・安全 等
5 年	様々な人との交流	交流・生命・福祉・食地域 等
6 年	自己の生き方	キャリア教育・国際理解・伝統 等

### (3) 学級のテーマ

学年のテーマに合わせて各学級で学級のテーマを決める

	1組	2組	3組	4組
1年	なかよし きらきらいちねんせい			
2年	岩北たんけんたい			
3年	大好き岩北！お茶をもっとも っと広めよう茶レンジャー	岩北野菜名人に なろう	とびっきりお茶じま ん	
4年	環境を守るために ～自分たちができること～	みんなの富士山 を守ろう	エコを広げよう～リ サイクルパワー～	自分たちの力で
5年	世界の人と関わろう	雁埜の歴史を劇 で伝えよう	地震 ～命の 大切さ～	思いやりの心で 交流しよう
6年	誰もが過ごしやすい 社会をつくろう	岩北災害防止計 画	岩北五輪～オリンピック 転プロジェクト～	水科学研究所

#### (4) ESDカレンダー

各学級でESDを意識し、教科横断型の構想を立てる。

[illegible]



(5) 具体的な学習の様子

ア 3年1組：大好き岩北！お茶をもっともっと広めよう茶レンジャー



【写真：茶摘み】



【写真：お茶の入れ方実習】

地域の特色やそこに住む人々の努力や人間性に触れ、地域を大切にする心を育むとともに、ここに住む自分への誇りと地域の未来をよりよくしていこうとする気持ちをもっていく。

イ 6年1組：誰もが過ごしやすい社会をつくろう



【写真：車いすでの生活体験】



【写真：乳児のお母さんの話を聞く】

身の回りのユニバーサルデザインについて研究し、誰もが過ごしやすい社会にはまだまだ課題があることを実感し、よりよい社会にするために自分たちにできることを探して実行した。この活動を通して、多様な人々の存在や福祉・平等といったことについての意識が広がっていった。

(6) 研修会等への参加

ア 国際化・ESDカフェ

平成28年11月4日 富士市立岩松北小学校にて

ESD・国際化ふじのくにコンソーシアム主催による研修会を本校で開催し、実践発表を行った。

イ ESD・国際化ふじのくにコンソーシアム初年度報告会

平成29年2月7日 静岡市のホテルアソシアにて

ESD・国際化ふじのくにコンソーシアム主催による報告会で実践報告を行った。

ウ ESD全国大会（金沢大会）

平成28年12月3日 金沢大学にて

本校より5名参加 新しい情報を得るとともに、本校のESDを見直すきっかけとなった。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☐ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）